



平成28年2月18日

各 位

三重県四日市市日永二丁目3番3号
アップルインターナショナル株式会社
代表取締役会長兼社長 久保 和喜
(コード番号：2788 東証二部)
問合せ先 取締役管理本部長 清水 茂記
TEL (059) 347-3515

平成27年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年11月13日に公表しました「平成27年12月期通期業績予想」を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成27年12月期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年12月31日）業績予想数値の修正

【 連結 】

	売上高	営業利益	経常利益 及び 経常損失 (△)	当期純利益 及び 当期純損失 (△)	1株当たり 当期純利益 及び 1株当たり 当期純損失 (△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,272	1,060	790	500	40.12
今回修正予想 (B)	25,460	1,322	1,339	1,273	102.17
増減額 (B-A)	3,188	262	549	773	—
増減率 (%)	14.3%	24.8%	69.6%	154.6%	—
※ (ご参考) 前期連結実績 (平成26年12月期)	40,707	589	△759	△1,030	△82.71

※前期連結実績（平成26年12月期）の数値につきましては、中国子会社のPRIME ON CORPORATION LIMITED及びその子会社4社を連結子会社として含まれていた数値でございます。

当該子会社は、第1四半期連結会計期間より連結子会社から持分法適用会社へ異動しております。当該連結範囲の変更による影響の概要は、連結財務諸表の純資産額及び総負債額の減少、連結損益計算書の売上高、売上原価、販売費及び一般管理費、並びに営業外費用の減少であります。

詳細につきましては、平成27年2月16日の子会社の異動に関するお知らせをご参考下さい。

2. 修正の理由

①平成 27 年 11 月 13 日に「平成 27 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した業績予想から、当初予定しておりました販売台数を大幅に上回ったことにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が大幅に増加いたしました。

通常であれば、輸出販売事業において第 4 四半期会計期間は、販売が低調となる傾向であります。引き続き東南アジア諸国向けの高額車両への需要が好調であったことから、記録的な販売台数を売上げる結果となりました。

②平成 28 年 2 月 18 日の「持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び特別利益に関するお知らせ」において開示したとおり、当社及び子会社である A. I. Holdings (Hong Kong) Limited が保有しております、PRIME ON CORPORATION LIMITED（以下、POC という。）の株式全てを POC Holdings (HK) Limited へ譲渡することを取締役会にて決議し、同日株式譲渡契約を締結いたしました。この結果、関連会社に対する関係会社事業損失引当金を修正後発事象として取り崩しいたしました。

なお、決算日までに持分法適用関連会社である POC から発生した持分法投資損失 250,447 千円を関係会社事業損失引当金戻入益と相殺し、差額を特別利益として 78 百万円計上しております。

この結果、経常利益ならびに当期純利益が増加することとなりました。

なお、平成 27 年 12 月期決算短信につきましては 2 月 19 日を開示予定としております。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合がございます。

以上